



アダプト通信

VOL. 9

アダプトとは…
英語で「義縁組をする」という意味。住民や企業などが主体となって清掃・緑化などの美化活動を中心に公共空間を「わが子のように面倒を見る」手法として制度化されたものです。

NPO 法人ひろしまアダプトは、広島県内の道路・河川等あらゆる土木公共施設を対象としたアダプト活動を支援し、行政機関との連携を図りながら、行政と住民・民間団体の協働による公共施設の適切な保全及び環境保全並びに公共施設の愛護機運の促進等を図るとともに、その活動を通して地域の活性化に寄与することを目的として、提案や活動を行っています

2012年12月28日発行 第9号
発行/NPO法人ひろしまアダプト
広島市中区紙屋町1丁目1-17
TEL (082)240-0768 FAX (082)248-7565
http://www.hiroshima-adopt.com

食品容器環境美化協会は フェイスブックを始めました

公益社団法人 食品容器環境美化協会



飲料メーカー6団体（コカ・コーラ協会、(一社) 全国清涼飲料工業会、(一社) 全国トマト工業界、(社) 日本果汁協会、日本コーヒー飲料協会、ビール酒造組合）で構成される公益社団法人 食品容器環境美化協会（食環協）です。

様々な環境美化推進の活動情報をホームページで発信していますが、皆様のアダプト活動についての情報発信、情報共有のため、Facebook（フェイスブック）を始めました。フェイスブックは、現在人気がある



【フェイスブック】
<http://www.facebook.com/adoptprogram>
（「アダプト Facebook」で検索）
当協会ホームページでは投稿方法を詳しく解説しています。
【食環協ホームページ】
<http://www.kankyobika.or.jp/>
（「食環協」で検索）

高まっているインターネットでの交流サイトで、個人、企業はもちろん、自治体での導入も進んでいます。

食環協の開設した「まち美化アダプト・プログラム Facebook ページ」では、食環協から当協会の事業報告やイベント告知、全国のアダプト情報を発信するほか、皆様からアダプトの活動報告やイベント情報、アダプト実施日のお知らせ・参加者募集、活動の工夫や困っていることなどを投稿いただき、アダプト活動をされている皆様の交流の場となるよう、ぜひご利用いただければ幸いです。

平成24年度ひろしまアダプト活動支援事業説明会を開催しました

平成24年4月26日（木）～5月21日（月）、広島県内10カ所において「平成24年度ひろしまアダプト活動支援事業説明会」が開催されました。すでに活動を行っているアダプト活動認定団体に加え、アダプト活動開始予定団体も参加。奨励金交付事業やアダプト関係の諸手続きについての説明を行いました。

説明会の後には「交流会」として、意見交流の場が持たれました。交流会の話題の中から、いくつかの情報を紹介します。ぜひ活動の参考にしてみてください。

会場／西部建設事務所安芸太田支所
日時／4月27日 13時30分～ 参加者／17人

・落ち葉は焼却場に持って行かず、田んぼに入れて肥料にしています

環境に優しい活動だね！



広島県からのお知らせ

広島県では、アダプト活動支援のひとつとして、ボランティア保険（傷害・賠償）に加入しています。万一、活動中に事故が発生した場合は、次の保険会社にご相談ください。加入している保険は、手作業のボランティア活動を対象としていますが、肩掛け又は背負い式の草刈機の事故については、保険対象となっています。なお、草刈機の使用にあたっては、使用者と十分距離をとるなど販売者からの注意事項を守り、安全第一で活動していただくようお願いいたします。

【平成24年度契約保険会社】

日本興亜損害保険株式会社広島支店
（有限会社保険企画ヒロシマ）
受付：月曜日～金曜日（祝日や年末年始を除く）
9:00～17:00
電話：082-503-1388
FAX：082-233-0151

活動団体から「土日の活動が多い。賠償保険の対象事故（例：草刈機が石をはね、第三者の車両を破損する。）が発生した場合、緊急で保険会社に相談したい場合もある。」とご要望をいただきました。自動車保険と異なりボランティア保険では24時間体制はありません。しかし、今年度契約した保険会社にご要望をお伝えしたところ「賠償事故に限りサービスで時間外の電話対応をしてくださる。」ことになりました。（時間外ですので電話が繋がらない場合もあります。あらかじめご確認ください。）

有限会社保険企画ヒロシマ
石崎氏 携帯電話 090-5698-1372

江田島市からのお知らせ

今年度より江田島市アダプト制度がスタートしました。現在、子どもから大人まで、市内各地の10団体の方々が、清掃や緑化等の活動を行っています。これからも、より多くの皆さんの参加をお待ちしております。

アダプト活動 団体募集!

江田島市アダプト制度とは？

江田島市が管理している道路などで、学校や企業、地域の皆さんに清掃や緑化等の活動を行っていただき、江田島市がそれを支援する制度

団体登録の要件は？

- 地域住民や地域の企業などにより、5名以上で構成されていること
- 100m以上の区間で、年3回以上実施される活動であること
- 活動が営利目的で行われるものでないこと など

どんな支援を受けられる？

- アダプト活動に係る関係保険の加入
- アダプト活動に対する奨励金の交付
- アダプトサイン（表示板）の設置

お問合せ先 江田島市土木建築部建設課管理用地係
(TEL 0823-40-2772)

会場／西部建設事務所
日時／5月7日 13時30分～ 参加者／40人

・西国街道のガイド活動と一緒に、ごみ拾いを始めました

他の活動と併せてアダプト活動を行うユニークな事例だね！



会場／西部建設事務所呉支所
日時／5月8日 13時30分～ 参加者／12人

・地元の小学校に理解があり、小学生が活動を手伝ってくれるようになった

広島県アダプト制度情報サイトで紹介中だよ！



会場／東部建設事務所三原支所
日時／5月15日 13時30分～ 参加者／38人

・草刈り時には道路に石を飛ばさないよう、コンパネやブルーシートを使っている

安全な場所で活動してくださいね！



会場／北部建設事務所庄原支所
日時／5月21日 13時30分～ 参加者／29人

・草刈りをする不法投棄がなくなり、地域の人に喜ばれた

活動しているのを見てみるとゴミを捨てにくくなるんだね！



花壇の育成管理のポイント

①花壇作りのポイント

花壇の中に踏み入って作業をすれば土を硬くしますし、花を踏みつぶさないように作業するのは疲れます。奥行き60〜70cm程度にしておくと、花壇の縁からでも作業が可能です。両側から作業ができるのであれば、その倍の大きさが望ましいでしょう。それ以上の幅を持たせるなら、花壇の中に入れるような花の植え方、または動線の確保を考えましょう。



▲植樹帯などを利用した花壇事例

②水管理のポイント

水を根まで浸透させるには相当の間がかかり、多くの水量を一気にまいても表面を流れるだけで、土中になかなか浸透しません。ふかふかの土を作っておくことが水やりを容易にします。花壇の中に入っている作業は避け、水がよいでしょう。団体の水道が近くにある場合、自動灌水の装置をセットする方法もお勧めです。乾電池式の簡単なものも販売されています。水やりの時間を花摘みなどにあてることで、より充実した花づくりができます。



▲灌水タイマーの事例

③除草のポイント

防草シートを併用した花壇づくりも試してみてください。農業でビニールマルチをし、野菜を植える箇所に穴を空けて植え付けるのと同様です、シートが水分蒸散を抑制してくれるので、灌水の低減にもつながります。

④肥料づくりのポイント

痩せた土は肥料の保持力が少ないので、効果が表れにくくなります。即効性の肥料よりも緩効性肥料をできるだけ用い、肥料を有効に植物に配分できるようにしましょう。窒素肥料の多用は病害発生要因になるので注意が必要です。

⑤花の選択のポイント

1年性・宿根性・花期・開花期・花の高さなどを良く調べて配置しましょう。乾燥に強い物を選ぶと、管理がしやすいくなります。宿根性の植物を背景に植栽し、手前の部分を常に入れ替えられるようにすれば、花代などのコスト削減に役立ちます。アクセントとしての樹木などの組み合わせも、花壇をより良く見せるテクニクとして活用しましょう。



▲樹木との組み合わせ花壇事例



▲手入れ簡単 ユーフォルビア・ダイヤモンドフロスト

道路や河川では安全上の理由から植栽ができない場所もあります。道路では植樹帯や余裕地など植栽が可能な場所が比較的多いと思われ、植栽を希望される場合は、必ず事前に、行政（建設事務所管理〔用地〕課又は市町〔担当課〕）にご相談なさってください。

正会員、活動会員、賛助会員紹介

順不同・敬称略

法人

正会員

- ・NPO法人グリーンラインを愛する会
- ・有限会社平田組
- ・大津建設株式会社

活動会員

- ・株式会社山陽ホドス三次営業所
- ・株式会社和田組 和田賢

賛助会員

- ・食品容器環境美化協会
- ・長岡鉄鋼工設株式会社
- ・株式会社イズミ
- ・株式会社ローション中四国ローション支社
- ・社広島支店
- ・株式会社福屋
- ・株式会社サニクリン広島

個人・任意団体

正会員

- ・永田川カエル倶楽部 池田朝雄
- ・大森 富士子
- ・清田 誠良
- ・丁川流域振興協議会 亀井承徑
- ・天川 充弘
- ・正本 良忠
- ・フアーム五 田坂素臣
- ・ぬくしな桜の会 檜山祐三
- ・胡子 吉生

活動会員

- ・土生 平雄
- ・里山クリーンの会 土手義孝
- ・美道守会 井上光徳
- ・貞重区 安江基彦
- ・松波 龍一
- ・山本 一隆
- ・薦田 直紀
- ・みずえ緑地株式会社 正本大
- ・グリーンロード都図 箕牧智之
- ・ラブリバー原・後休 沖野堅司

賛助会員

- ・森脇 雄二
- ・ひまわりの会 西田祐三
- ・東子ふれあいの会 金原英夫
- ・佐藤 敬
- ・サロン白原 高橋利定
- ・芦田川水系本永谷川 田上秋夫
- ・花房 秀俊
- ・大君自治会 真谷宏美
- ・鹿川ドリームグリーンロード愛好会
- ・橋野孝
- ・橋守自治会
- ・井田 善也
- ・明るい社会づくり運動東広島協議会
- ・本城清司
- ・河をきれいにする会
- ・野串竜王会 貝原 卓三
- ・上御領中組老人倶楽部 重政 由人
- ・北部建設事務所庄原支所課長会
- ・岡野 睦磨
- ・向島 隆文
- ・村上 雅宣
- ・長岡 俊晴

- 大杉 芳幸
- 小川 浩二
- 堀口 浩二
- 戸野 雅生
- 橋本 英則
- 政岡 勝宏
- 梅谷 吉則
- 高山 恵介
- 春川 智弘
- 北川 保本
- 小田 康治
- 大村 康治
- 神田 保実
- 山本 哲由
- 奥田 哲由
- 森重 哲由
- 荒木 篤實
- 高山 陽子
- 西川 貴則
- 葉師寺 聡
- 吉浪 克清
- 森桶 泰祐
- 川仁 昭広
- 近藤 秀樹
- 高橋 雅弘
- 石川 智博
- 橋高 健貴
- 山内 健文
- 吉岡 博文
- 小島 正靖
- 岡野 誠吾
- 門田 哲志
- 向本 強志
- 北原 朋納
- 大迫 康一

- 小林 富夫
- 寺尾 直樹
- 蔵田 憲明
- 中村 幸雄
- 香川 幸太郎
- 香山 真実
- 高橋 誠司
- 島井 明徳
- 松野 次郎
- 牧野 博高
- 南 宏樹
- 井場 和博
- 新木 隆誠
- 藤井 正孝
- 藤井 隆行
- 上田 信二
- 橋高 隆二
- 小西 隆二
- 宮本 寿夫
- 井上 昌幸
- 高田 知彦
- 中原 知幸
- 中本 俊収
- 林 健二
- 田向 次信
- 山瀬 悠子
- 前田 誠
- 上田 恒三
- 谷平 和則
- 岸 家光
- 倉田 敏弘
- 昼田 敏弘
- 一場 寿彦
- 橋本 一彰
- 成林 祐二
- 能見 芳文
- 夜船 京子
- 大川 幸之
- 佐々木 淳
- 野津 剛
- 森谷 章宏
- 加藤 圭亮
- 瀬戸 佳一
- 丸井 英貴
- 木本 和幸
- 吉田 猛

- 餅川 静志
- 福田 耕司
- 小森 清信
- 植松 修一
- 立河 隆春
- 出来合規人
- 藤岡 一天
- 財間 敏行
- 秋山 順三
- 山口 順三
- 本城 正博
- 門田 信哉
- 荒木 英夫
- 岩岡 弘
- 山崎 峰幸
- 徳味 眞二
- 河元 貢
- 西川 三男
- 浦本 哲一
- 福島 智裕
- 西谷 和馬
- 黒瀬 洋二
- 石井 輝久
- 玉井 武
- 藤井 真一
- 前久 誠治
- 下川 英明
- 浜中 恭次
- 野田 直己
- 正 成弘
- 木村 成弘
- 有井 潤
- 掛之内 宏
- 超善 寺崇
- 牧野 功
- 細羽 則平
- 橋野 博生
- 中村 善文
- 森川 泰雄
- 岡本 直弘
- 岡田 直弘
- 山田 泰久
- 下原 裕司
- 岩本 尚晴
- 本多 敏子
- 西本 雅治
- 笹木 茂伸
- 小笠原 俊幸

- 松重 正則
- 岡本 大助
- 吉岡 雄祐
- 横山 雄一
- 蔵山 暢
- 坪山 義文
- 若松 俊治
- 小迫 健
- 吹地 健
- 森上 泰徳
- 木場 匡俊
- 原田 泰宏
- 宮本 敦司
- 藤岡 克弘
- 藤本 英治
- 新谷 敏尚
- 吉村 正徳
- 浦本 清輝
- 福島 智裕
- 西谷 和馬
- 黒瀬 洋二
- 石井 輝久
- 玉井 武
- 藤井 真一
- 前久 誠治
- 下川 英明
- 浜中 恭次
- 野田 直己
- 正 成弘
- 木村 成弘
- 有井 潤
- 掛之内 宏
- 超善 寺崇
- 牧野 功
- 細羽 則平
- 橋野 博生
- 中村 善文
- 森川 泰雄
- 岡本 直弘
- 岡田 直弘
- 山田 泰久
- 下原 裕司
- 岩本 尚晴
- 本多 敏子
- 西本 雅治
- 笹木 茂伸
- 小笠原 俊幸

- 岩佐 哲也
- 河原 直己
- 吉田 晋司
- 岸田 日高
- 昌 正明
- 角山 信夫
- 新村 栄治
- 村中 栄馨
- 倉本 伸治
- 宮本 真爾
- 福原 真聖
- 渡邊 健吾
- 寺西 圭聖
- 沖村 教秀
- 藤井 正明
- 藤本 真式
- 藤井 惠一
- 川西 利治
- 大藤 淳二
- 馬久地 延幸
- 蒲原 直生
- 和田 幹生
- 宮本 裕行
- 高山 裕司
- 追中 信隆
- 山口 卓弘
- 山本 正治
- 種岡 義広
- 番匠 秀夫
- 平尾 淳一郎
- 高橋 利和
- 伊藤 岳司
- 横山 勝政
- 横田 忍
- 黒石 恵子
- 五味 宗徳
- 小田 津子
- 花岡 和則
- 渡邊 廣義
- 中原 定美
- 松島 正明
- 山科 誠二
- 林 謙也
- 比良 眞治
- 野間 恭一
- 吉本 賢一

- 赤池 芳朗
- 古本 順久
- 林本 尚洋
- 藤川 浩一
- 高垣 徳一
- 城川 尚史
- 平田 浩一
- 吉村 俊彦
- 児玉 好史
- 岡野 達也
- 河野 隆彦
- 秋本 隆彦
- 下隠 俊作
- 梶井 隆穂
- 中井 孝博
- 久保 孝博
- 宮本 昌弘
- 北嶋 通孝
- 高島 克元
- 長尾 博和
- 東川 博和
- 香川 雅巳
- 神田 公康
- 岡崎 俊
- 豊内 啓二
- 大長 義尚
- 津田 昭史
- 胡田 野史
- 京久 野史
- 八木 辰亮
- 加藤 辰亮
- 田中 弘明
- 村上 弘明
- 玉村 弘明
- 有村 弘明
- 長廣 津弥
- 岡本 直美
- 齊田 直典
- 松森 一典
- 松浦 善郎
- 田川 浩一
- 杉本 博之
- 新山 信夫
- 村中 栄馨
- 倉本 伸治
- 宮本 真爾
- 福原 真聖
- 渡邊 健吾
- 寺西 圭聖
- 沖村 教秀
- 藤井 正明
- 藤本 真式
- 藤井 惠一
- 川西 利治
- 大藤 淳二
- 馬久地 延幸
- 蒲原 直生
- 和田 幹生
- 宮本 裕行
- 高山 裕司
- 追中 信隆
- 山口 卓弘
- 山本 正治
- 種岡 義広
- 番匠 秀夫
- 平尾 淳一郎
- 高橋 利和
- 伊藤 岳司
- 横山 勝政
- 横田 忍
- 黒石 恵子
- 五味 宗徳
- 小田 津子
- 花岡 和則
- 渡邊 廣義
- 中原 定美
- 松島 正明
- 山科 誠二
- 林 謙也
- 比良 眞治
- 野間 恭一
- 吉本 賢一

- 井下 景子
- 中谷 光宏
- 信政 幸伸
- 高須 誠司
- 福増 誠一
- 平田 浩一
- 吉村 俊彦
- 児玉 好史
- 岡野 達也
- 河野 隆彦
- 秋本 隆彦
- 下隠 俊作
- 梶井 隆穂
- 中井 孝博
- 久保 孝博
- 宮本 昌弘
- 北嶋 通孝
- 高島 克元
- 長尾 博和
- 東川 博和
- 香川 雅巳
- 神田 公康
- 岡崎 俊
- 豊内 啓二
- 大長 義尚
- 津田 昭史
- 胡田 野史
- 京久 野史
- 八木 辰亮
- 加藤 辰亮
- 田中 弘明
- 村上 弘明
- 玉村 弘明
- 有村 弘明
- 長廣 津弥
- 岡本 直美
- 齊田 直典
- 松森 一典
- 松浦 善郎
- 田川 浩一
- 杉本 博之
- 新山 信夫
- 村中 栄馨
- 倉本 伸治
- 宮本 真爾
- 福原 真聖
- 渡邊 健吾
- 寺西 圭聖
- 沖村 教秀
- 藤井 正明
- 藤本 真式
- 藤井 惠一
- 川西 利治
- 大藤 淳二
- 馬久地 延幸
- 蒲原 直生
- 和田 幹生
- 宮本 裕行
- 高山 裕司
- 追中 信隆
- 山口 卓弘
- 山本 正治
- 種岡 義広
- 番匠 秀夫
- 平尾 淳一郎
- 高橋 利和
- 伊藤 岳司
- 横山 勝政
- 横田 忍
- 黒石 恵子
- 五味 宗徳
- 小田 津子
- 花岡 和則
- 渡邊 廣義
- 中原 定美
- 松島 正明
- 山科 誠二
- 林 謙也
- 比良 眞治
- 野間 恭一
- 吉本 賢一

- 田頭 隆志
- 井上 隆志
- 百田 実
- 藤川 敬造
- 神殿 清美
- 世田 弘明
- 寺田 裕文
- 鳥井 信行
- 大西 武義
- 田中 辰夫
- 久保 辰夫
- 山城 辰夫
- 田中 大介
- 宗貞 太郎
- 神田 昌吾
- 廣末 真宏
- 幸野 真宏
- 竹田 信
- 番匠 秀夫
- 種岡 義広
- 正森 義広
- 山本 正治
- 山本 卓弘
- 追中 信隆
- 山口 卓弘
- 山本 正治
- 種岡 義広
- 番匠 秀夫
- 平尾 淳一郎
- 高橋 利和
- 伊藤 岳司
- 横山 勝政
- 横田 忍
- 黒石 恵子
- 五味 宗徳
- 小田 津子
- 花岡 和則
- 渡邊 廣義
- 中原 定美
- 松島 正明
- 山科 誠二
- 林 謙也
- 比良 眞治
- 野間 恭一
- 吉本 賢一